

# REPORTER'S EYE

## 老人福祉センター寿荘は お年寄りの明るく楽しい生活を応援します

【リポーター】  
梅村ヒロさん(人間川在住)  
今回は楽しみながら健康管理ができるお年寄りの心強い味方。老人福祉センター寿荘をレポートしました。



リポーターズアイでは、行政のしくみや話題性のあることがらを、市民のかたがレポートします。  
**寿荘は健康・休養・友だちづくりなどお年寄りの楽しい生活のお手伝いをしています**

私は、老人福祉センター寿荘宝荘を時間の許す限り利用しています。皆さんのなかには、老人福祉センターと言われてもピンとこないかたもいらっしゃると思いますが、今回は市内に2か所あるセンターのうち寿荘についてご紹介します。

私が、このセンターを利用するようになったきっかけは、緑のなかを散歩中、偶然見つけたこの施設にヘルストロン(低周波で血流を整える機械)があったことです。これまで病院でこの機械を使用し、腰痛などの



治療をしていましたが、センターにこの機械があることを知り、利用者になりました。

寿荘には、ヘルストロンのほかにどのような設備や事業があるのか宮寺所長にうかがってみました。一度に10人のかたが利用できるお風呂、ビリヤードの小型版のようなバンパ、77畳の大広間にはレーザーカラーオケ、機能訓練室にはマッサージ機、ルームランナーなどの

機器、囲碁や将棋の利用者でいつもいっぱい  
の図書室、センター周辺の芝生を利用したグラウンドゴルフコースなどの設備があります。そして保健婦さんによる健康相談や囲碁将棋大会、花菖蒲見学会、グラウンドゴルフ大会などの事業が行われているそうです。特に、演歌を中心に450曲網羅されて



いる大広間のレーザーカラーオケや囲碁将棋の利用などは人気が高いそうです。また、団体での利用時には送迎バスも利用できるそうです。

現在、寿荘では、援護を必要とされるお年寄りでも市に登録されたかたを対象に、健康チェックや日常動作訓練、給食サービスなどが受けられるデイサービス事業さらに楽しくするためにカリキュラムでいっぱい  
のシルバー大学の会場としても利用され、センターはいつも賑わっています。年間では、延べ3万8千人、1日平均約130人のかたが利用しているそうです。大変人気のある施設なんです。

このように、センターはお年寄りが明るく楽しい生活が送れるように、健康管理の指導から休養、レクリエーションなどさまざまな援護をしてきていますので、お年寄りのかたも自分から積極的にセンターに掛けて行って、私のように健康管理や友だちづくりに利用するとうれいと思えます。

最後に、少しでも注目をさせていただけるとは、健康管理のための血圧計や人口温泉の導入、喫煙室や椅子式の集会室が整備されると、さらに素晴らしいですね。これからも、お年寄りの心強い応援団としての施設運営であり続けていきたいと思います。

## Opinion コーナー

VOL.25

瀬部弘之さん  
(水野在住)



### 高齢者自らが 地域福祉を担っていく努力を

ランは、一歩一歩実現に向かいました。「生まれて初めて包丁を握る人のための男の料理教室」…ひとり暮らしの人を含めたこのグループは、二年目に入って、ますます結束が固まっています。自立に対する備えの第一は、まず順調に進んだわけです。

古希を迎えて、人生の締めくくりの時期をどのように過ごすのかと考えたとき、思い浮かんだことのひとつに、「自立と共生」というテーマがありました。難しい哲学的な意味はさておき、ここで言う「自立」とは、老境において避けては通れない現実、「ひとり暮らし」をいかにスマートにこなしていくか。ということを示し、「共生」とは、その「ひとり暮らし」の支えとなる「友達の輪」をいかに広範囲に組み立てていくか。ということにあります。水野公民館の協力を得て、プ

次の段階はこのグループ自体が「共生の輪」を結んでいくことにあります。もうひとつ、水野公民館において数年来進められてきた自主講座、「みんなのための、みんなの講座」が、四月からスタートしました。会員相互の助け合いを通じ、福祉制度、介護のありかたなどを学習し、実践し、親睦を重ねて「共生の輪」を完成させ、住民参加型在宅福祉サービスの一端を担っていきたいと思っています。

## HOBBY



山口 由雄さん(富士見)

### 水墨画

私が水墨画を始めたきっかけは、家内と一緒に公民館活動に参加したことです。今では、墨の濃淡だけで微妙な色合いや、質感などを表現するこの水墨画に夢中です。道具もあまりいらす、奥の深い芸術なので、誰にでも始め易いと思います。また、部屋の中で描くだけでなく、スケッチなどにも出掛けるので、視野も広がりました。これからは、まだ描いたことのない風景画に挑戦したいと思っています。これからも、よきライバルとして夫婦仲良く続けたいですね。

### 「未来をデザインする」

これが私たちの願いです

(株)フィアロコーポレーション 狭山工場  
(上広瀬 801-1) TEL 531-2811

(株)フィアロコーポレーションは、昭和33年に設立しました。社名の「フィアロ」(PIHARO)とは、「進歩的」「高度な技術を提供する」という英単語を組み合わせたものです。私たちはこれまで、自動車産業の大きな流れの中で原形モデルの開発に力を注いできました。その内容としては、新製品開発段階における各種モデリングワークです。皆さんの身近なところにも、私たちの技術が生かされているわけです。これからも、プロダクトクリエイター(産業の創造者)として「未来をデザインする」という願いを持ち続け、みずみずしい感性と熱い好奇心を、新しいフィールドでも発揮していきたいと考えています。

## 狭山の生態系シリーズ⑬

### イナゴ



撮影：奥生生態系保護協会狭山支部  
高橋昇さん(中新田)

直翅目バッタ科の昆虫で体長は約3〜6cm。本州、四国、九州、沖縄などに生息し、ハネガイイナゴ、コバネイナゴ、ツチイナゴなどいろいろな種類があります。草や稲を食べるの稲の害虫ともいわれ、体は黄緑色、赤褐色などのものが多く、後脚が発達してよく跳び、第一腹節部に聴器があります。オキイナゴはジャジャジャと鳴きます。夏、秋に田んぼ、草原などに住み、秋に土中に産卵します。

## エネルギー 狭山の企業⑱



(株)フィアロコーポレーション 狭山工場  
(上広瀬 801-1) TEL 531-2811

「未来をデザインする」という願いを持ち続け、みずみずしい感性と熱い好奇心を、新しいフィールドでも発揮していきたいと考えています。